

川の市民情報

2008年
2月号

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM 事務局

電話/03-3668-4592 メール/rcm@ctie.co.jp ホームページ/http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/

特集

知っておきたい京浜河川水質の「今」

多摩川、鶴見川、相模川の直轄区間は、流域の多くが市街化している典型的な都市河川です。都市河川では、家庭排水の流入や下水処理水の影響などにより、水質が悪化してまいります。平成18年の全国一級河川の水質ランキングでは、全166河川のうち、浅川が149位、多摩川が154位、鶴見川が164位、相模川が151位となっています。

一方、グラフに示しますように、下水道の普及や流域住民の活動などによって、河川の水質は徐々に改善傾向にあることも事実です。関東地方の一級河川(8水系19河川)で平成18年に実施した水質調査結果をまとめたうち、平成14年データと比べて水質が最も改善したのは、鶴見川でした。(1.2mg/L減)

これからも、行政と流域住民が協力して、総合的な水質改善活動を行うことが、重要なテーマとなっています。

◆一級河川の平均水質ランキング(H18)

平成18年	BOD平均値 (mg/L)	BOD75%値 (mg/L)	全国順位 166河川中	関東順位 19河川中
多摩川	1.9	2.1	154位	14位
浅川	1.6	1.5	149位	11位
鶴見川	4.3	4.8	164位	18位
相模川	1.6	1.7	151位	12位

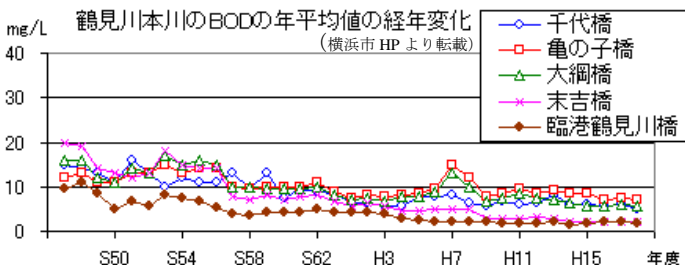
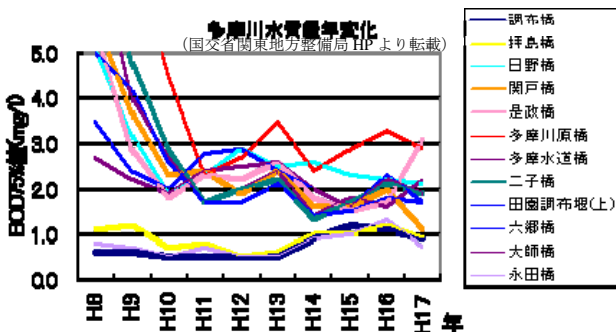
◆環境基準の水域類型指定状況

水域名(範囲)	水域類型	BOD環境基準
多摩川上流(2)(拝島橋より上流)	河川A	2 mg/L以下
多摩川中・下流(拝島橋より下流)	河川B	3 mg/L以下
浅川上流(さいかち堰から上流)	河川A	2 mg/L以下
浅川上流(さいかち堰から上流)	河川B	3 mg/L以下
鶴見川上流(鳥山川合流点より上流)	河川D	8 mg/L以下
鶴見川下流(鳥山川合流点より下流)	河川E	10 mg/L以下
相模川中流(城山ダムから寒川取水堰まで)	河川A	2 mg/L以下
相模川下流(寒川取水堰より下流)	河川C	5 mg/L以下

◆BODとは?

BODは、溶存酸素(DO)が十分ある中で、水中の有機物が好気性微生物により分解されるときに消費される酸素の量のことをいい、普通20°Cで5日間暗所で培養したときの消費量を指します。

有機物汚染のおおよその指標になりますが、微生物によって分解されにくい有機物や、毒物による汚染の場合は測定できません。逆にアンモニアや亜硝酸が含まれている場合は微生物によって酸化されるので、測定値が高くなる場合があります。BODが高いとDOが欠乏しやすくなり、BODが10mg/リットル以上になると悪臭の発生などが起こりやすくなります。



◆鶴見川の水はやっぱり「汚い」?

「平成18年全国一級河川の水質現況調査」による水質ランキングにおいて、鶴見川は水質ワースト3位となっていますが、この水質ランキングについては、以下の条件での比較となっていることに留意する必要があります。

- ①全国の一級河川数は、約1万4千あるが、直轄(国)管理区間の中で水質調査を2地点以上で実施している166の一級河川のみが水質ランキングの対象となっている。
- ②幹川流路延長42.5kmに対し、直轄管理区間は17.4kmと短く、比較的汚濁程度の高い下流域の4地点(亀の子橋、大綱橋、末吉橋、臨港鶴見川橋)の水質データを用いて評価している。

◆鶴見川におけるBODについて

亀の子橋地点の低水流量の約6割は下水処理水であり、BODの約7割がN-BOD(硝化による酸素消費)であることから、鶴見川の水質評価を通常のBODだけで行うのは難しくなります。

鶴見川にはアユ、マルタウグイなど、“一般的にきれいな河川に生息する生きもの”も多くみられることから、生態系からみる水質は、単にBODだけではなく、DO(溶存酸素)など、他の水質指標も含めて総合的に評価する視点も大切です。

◆鶴見川の水質指標「ふれあい等級」

京浜河川事務所では、これらの諸課題を踏まえ、人の感覚と連動した新しい水質指標「水質のふれあい等級」を定め、川辺での行動形態を4つ(泳ぐ、川の中で水遊び、水辺で水遊び、見る・眺める)にわけ、形態別に目標水質の目安を3段階設定しています。鶴見川流域水マスタープランでは、「行動形態:川の中で水遊び」の目安1(50%以上の人が利用しやすいと感じる水質)を全川の目標値としています。

イベント報告

RCM 後期分科会を開催しました！

●多摩川上流分科会

日時：1月31日(木)
 参加人数：RCM 13名、事務局 5名 (計18名)
 見学場所：JR 小作駅集合～白丸ダム・魚道見学～
 水と緑のふれあい館見学、小河内ダム堤体
 ～JR 小作駅解散

●相模川分科会

日時：2月1日(金)
 参加人数：RCM 6名、事務局 5名 (計11名)
 見学場所：JR 平塚駅集合～水の里・昼食～宮ヶ瀬ダ
 ム管理事務所・ダム堤体内見学～水とエ
 ネルギー館見学～平塚駅解散



鶴見川上流・下流合同分科会、多摩川中流・浅川合同分科会の報告は、来月号になります。
 ※多摩川下流分科会は3月18日(小河内ダム)を予定しています。

イベント情報

●知っていますか？浅川のこと！

多摩川上流を拠点に活動する NPO 団体のお話や、京浜河川事務所が所蔵する多摩川や浅川の氾濫や水害の記録や写真で昔の浅川の記憶たどるとともに、現在行っている浅川の治水対策・浅川の特設防護プロジェクトなどを紹介するイベントです。

- ◆日時：2008年2月15日(金) (18:00 受付) 18:30～20:15
- ◆場所：八王子労政会館 2階 第一会議室 (JR 八王子駅北口徒歩 10分、京王八王子駅徒歩 5分)
- ◆入場：無料 (先着 100名様まで)
- ◆内容(予定)：
 - ① 小野田恵一さん(東京大学大学院)による昔からの浅川の治水のお話
 - ② 映像・写真に見る多摩川や浅川の氾濫・水害と治水の歴史
 - ③ 浅川の氾濫や水害を防ぐために、現在行っている事業や活動の紹介 他
- ◆問合せ：京浜河川事務所 計画課(045-503-4091)

●鶴見川多目的遊水地の富士見ハイク

鶴見川多目的遊水地周辺は「鶴見川からの富士」として、「関東の富士見百景」にも選定されているスポットです。この遊水地の周囲をハイクしながら、富士にちなんだ俳句を詠み、周辺の景色を楽しむ絵俳句を作ります。ハイクでは、同時に遊水地のもつ治水をはじめとする多目的な機能についても学びます。

- ◆日時：2008年2月24日(日) 10:00～12:30 ※雨天中止
- ◆集合：鶴見川流域センター1階コミュニティルーム (9:45より受付開始)
- ◆定員：30名 ※事前申込制(定員に達し次第締め切り)
- ◆参加費：無料
- ◆対象：小学生以上
- ◆見学場所：流域センター～亀甲橋～鶴見川～小机大橋～流域センター
- ◆持ち物：飲み物、防寒具、雨具 (終了後、センターで昼食を食べる方は昼食)
- ◆申込方法：申込用紙に記入し、FAXまたは郵送
- ◆主催：鶴見川流域センター(047-475-1998)

掲示板

●どんど焼き

多摩川上流分科会 RCM の吉澤さんより、羽村市のどんど焼きの写真をいただきました。

◆東地区：羽村堰下橋下多摩川河川敷



◆西地区：宮の下運動公園子ども広場



「どんど焼き」とは、一年間の無病息災を願い、1月15日の小正月に行われる行事です。起源は、平安時代の宮中行事にはじまると伝えられていて、地域によっては「左義長(さぎちょう)」・「塞神(さいのかみ)」・「道祖神祭(どうそしんさい)」などとも呼ばれています。

ワラや竹でつくった櫓で使い終わった松飾り・しめ縄・書き初めなどを持ち寄って燃やします。その火で焼いた餅や団子を食べるとその年の病を除く、また書き初めを焼いた時に炎が高くあがると字が上達するなどと言われています。

◆どんど焼きの詳しい情報は京浜河川事務所 HP をご覧ください。
<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tama/join/dondoyaki/index.htm>



●野鳥(カムリカイツブリ)の救出報告

多摩川中流分科会 RCM の大島さんより、野鳥保護救出のご報告をいただきました。

「正月2日の釣り仲間より TEL が入り速刻現地を調査見学を皆さんで検討する。釣り人の周辺を右羽根に巻きついた釣具(特に鈴)を取り外すべく泳ぎ回りチリチリとスズを鳴らしている状況で可哀想でせつなかった。野田さん(山階研究所調査員)の指導にて漁協の手塚さんに協力を得て実施しました。全国でもカムリカイツブリの観識環取付はめずらしいとのことでした。治療して、No.リングをして放鳥しました。昨日元気に泳いでいました。」



お知らせ

●RCM全体会議

下記日程で、RCM 全体会を開催します。ぜひご参加ください。

- ◆日時：平成20年3月14日(金) 13:30～15:45
- ◆場所：鶴見会館 2F会議室 鶴見駅東口より徒歩7分
- ◆全体会議の内容(予定)
 - ①挨拶
 - ②事務連絡(RCMの方々の取組み状況報告等)
 - ③RCM事例報告
 - ④第5期RCM募集案内
 - ⑤最近の河川の動向について
 - ⑥意見交換会

◆申込方法：3/11(火)までに、事務局宛で FAX、メールまたは返信用封筒にてお知らせください。

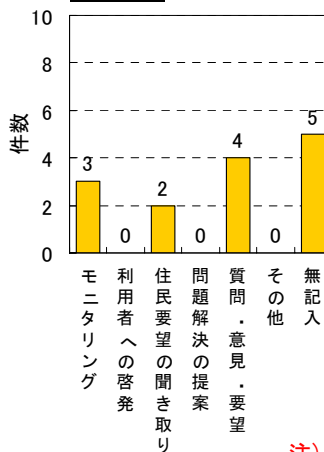
※事前に皆様へ配布したい資料があれば、下記までご送付下さい。

(こちらで人数分作成し、配布いたします)
 ◆問合せ：RCM 事務局(03-3668-4592)

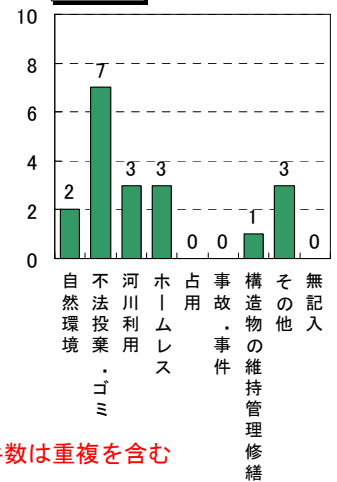
平成20年1月は、合計12件の報告をいただきました。
ありがとうございました。

番号	管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
1	多摩川上流	22人	1人	1件
2	多摩川中流	24人	2人	3件
3	多摩川下流	22人	0人	0件
4	浅川	9人	2人	3件
5	鶴見川上流	15人	1人	4件
6	鶴見川下流	12人	1人	1件
7	相模川	6人	0人	0件
合計		110人	7人	12件

連絡内容



対象分野



注) 件数は重複を含む

◆1月のRCM活動報告より

<RCMの方より> 浅川 7.1~7.3k 地点
『質問・意見・要望：その他（安全対策を）』

長沼橋左岸から新浅川橋左岸まで、中央線鉄橋下をくぐって歩けるようになった。そのせいもあってか、堤防を歩いている人が増えたような気がする。堤防裏は以前は沼状であったが、晴天続きにもかかわらず池のようになっている。以前は堤防下部に生えていた高木の根元まで水没し、枯れているようだ。水深は以前より数十センチ増えているのではあるまいか。堤防直下まで水があるところは足を滑らした場合危険である。河川敷のように水平部があるとつかまるものがあればよいが、何か危険防止措置が必要と思います。



<事務所より>

ご報告ありがとうございます。ご指摘のとおり危険防止のため、ロープにより安全対策を実施いたします。今後ともよろしく願います。 【管理課・多摩(出)】

<RCMの方より> 多摩川上流 46~49k 地点
『モニタリング：自然環境/不法投棄・ゴミ』

寒い日が続いておりますが多摩川の様子を見てきました。

拝島橋上流の小川は水の流れが遅いせいかすべて氷っていました。厚さは1cm位あり、体重30kgの犬が乗っても割れません。

むつみ橋下流の自動車はこの数年埋ったり出たりしていますが、現在はこの様なかんじです。

また、むつみ橋の下流300m位の林の中にログハウスの様なものが作られています。流木が多いのでこれで作られています。作り方からして大人が作ったものにはおもえません。公園側から見えるはずですが。

拝島橋の上流300mに桜の木らしいものが1本残されています。これだけの大水によく残ったものです。



2008/1/28 撮影

<RCMの方より> 多摩川中流 21.5~24k 地点
『モニタリング：河川利用・ホームレス』

12月の狛江水辺の楽校の報告を致します。

○12月2日(日)晴 市民40名で復興作業を行う。

- ①大机戻る②ヤンマー池の柳の流塵の除去
- ③クルミ村の階段の掘起し④メダカ池の掘起し

○12月9日(日)晴 市民40名による、前回と同様に南部校の復興作業。

○12月16日(日)晴 市民40名による、前回と同様に南部校の復興作業。

○12月23日(日)雨 雨のため作業中止

○12月30日(日)晴 年末のため市民による復興作業は中止。1人で校内を巡視する。

①復興作業

- 1)五本松校は未着手。ホームレスは9戸。
- 2)南部校 着手：クルミ村、小川、メダカ池、ヤンマー池
未着手：メダカ池、猪方樋水口下流

②その他

- 1)タカの森上流、自動車練習所下、タカの森から100mと300mの2カ所に不法投棄あり。
- 2)小田急鉄橋上の河原で若者6人が直火で炊飯を行っていたので注意する。

事務局より

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いていますね。今年は雪が降ることも多く、ひさびさに「冬らしい」冬を迎えたという印象です。

ところで今年は花粉の量も去年の3倍だとか。重度の花粉症の私は、1月中旬から症状が出始め、ちょっぴり憂鬱な春になりそうです。

農林水産省はH19年度より花粉症対策を重点的に実施する方針を固め、花粉の少ない樹木(スギ)の品種への切り替えや、間伐で花粉の発生源を減らす計画を進めています。マスクなしの春が早く来ないかなあと待ちわびる事務局中山でした。(中山)